

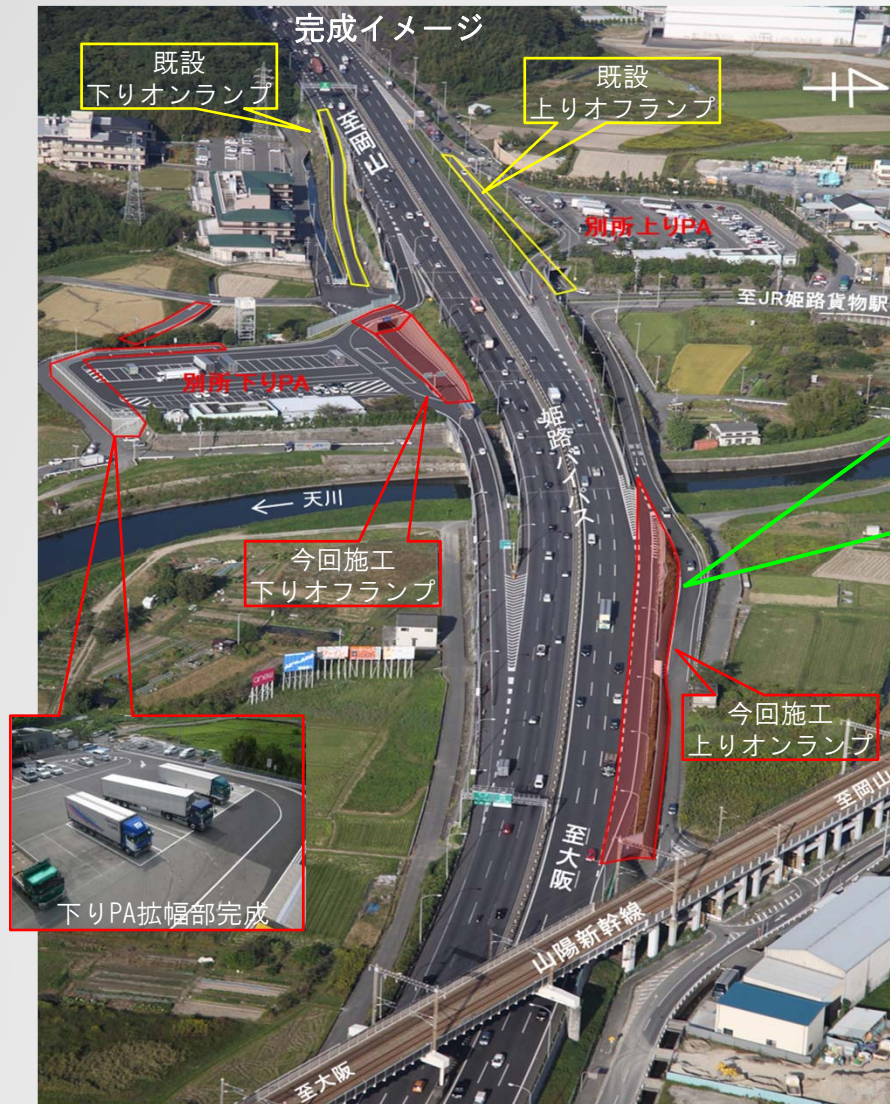
魅せる！現場 ～現場を支える人々編～

国道2号別所ランプ

発注者：姫路河川国道事務所
受注者：株式会社神崎組

今回はこちらの匠をご紹介します！

別所ランプのフルランプ化により、自動車輸送による貨物等の円滑な物流機能を確保し、東播磨地域の交通結節点の強化を図ります。



今回はこの現場から(別所上りオンランプ)

姫路バイパス別所ランプ整備工事の現場代理人で、株式会社神崎組18年目の大西匡次です。

この現場では、市道から姫路バイパスの大阪方面へ接続するランプをつくっています。現場のすぐそばには、10万台/日の車が通っているため、日々の作業手順や安全管理には特に気を遣っています。



地域に根ざした職場で、地域の方々のためにいいモノをつくる、子供たちのためにもいいモノをかたちに残す、こういった思いで、建設業界に飛び込み、日々仕事に取り組んでいます。

工期短縮の工夫



道路の擁壁をつくる従来の工法は、型枠を設置してコンクリートを打設し、擁壁をつくることになります。この現場では、左の写真のように、コンクリートで出来た中空型の箱を、いろいろな形に積み上げたり並べたりすることによって、ランプの擁壁をつくります。施工性に優れた新技術(エコボックス)を活用して工期短縮を図り、周辺交通に与える影響を極力減らす工夫をしています。